

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年08月14日

計画の名称	八街市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和05年度（3年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	八街市													
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成する。 第二次スクリーニング計画作成による優先度評価の結果、危険度が高いと判定された大規模盛土造成地の第二次スクリーニングを実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2	A	2	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3)	(R4末)	(R5末)
1	第一次スクリーニング（盛土マップ作成）に基づき、第二次スクリーニング計画（既往資料及び現地踏査により優先度評価）を作成する。 第二次スクリーニングを計画的に進める為、第二次スクリーニング計画を作成する。	0%	100%	100%
2	大規模盛土造成地24箇所のうち、安全性把握する盛土を0箇所から1箇所へ増加させる。 危険度の高い大規模盛土造成地から地盤調査や安定計算等を実施する。	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	八街市	直接	八街市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査（八街市）	第二次スクリーニング	八街市	■	■				2		-	
												小計						2		
											合計						2			

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
計画担当課（建設部都市計画課）での協議および決裁により実施	令和6年8月
	公表の方法
	八街市ホームページに掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地（24か所）について、基礎資料整理及び現地踏査をし、次段階である第二次スクリーニング実施のための優先度評価をおこなった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
経過観察としている造成地に関しては、国で示されている経過観察マニュアルにより、年一回の定期パトロールをおこないます。また、震度4以上の地震後や降雨量50mm/h以上の後、あるいは連続降雨量が120mm以上になった時には緊急パトロールを実施して造成地の被害の状況を確認します。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	%		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	%		
	最 終 目標値	100%	二次スクリーニング計画作成作業の結果、全ての盛土造成地について経過観察扱いとなり、地盤調査や安定計算等を実施しなかったため。
	最 終 実績値	0%	